

公益社団法人日本獣医師会における 薬剤耐性（AMR）対策の取組

平成28年11月1日

公益社団法人 日本獣医師会

専務理事 境 政 人

1 獣医師の就業分野

獣医師として、約39,100人が免許を保有

うち、○小動物（犬・猫など）診療に約15,200人（39%）

○産業動物（家畜・家きん）診療に約4,300人（11%）

○公務員（家畜衛生獣医師、公衆衛生獣医師など）に約9,500人（24%）

○その他の分野（大学、製薬会社など）に約5,600人（14%）

○獣医師として活動していない者は約4,600人（12%）

2 日本獣医師会の活動

- (1) 日本獣医師会は、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進（「獣医師会活動指針」より抜粋）
- (2) 具体的には、①獣医学術、②産業動物臨床、③小動物臨床、④家畜衛生、⑤公衆衛生、⑥動物福祉・愛護、⑦野生動物対策などの広範な分野において、課題への対応方策の検討及び解決に向けた活動を実施
- (3) 特に、薬剤耐性対策については、獣医療において主体的役割を担う獣医師が組織する公益法人として、①獣医学術、②産業動物臨床、③小動物臨床分野を中心に率先して対応

3 日本獣医師会における薬剤耐性対策

（1）農林水産省通知の地方獣医師会への周知

- ① 「畜産物生産における動物用抗菌性物質製剤の慎重使用に関する基本的な考え方について（通知）」（平成25年12月27日付け地方獣医師会会長宛）
- ② 「犬及び猫に使用実績のある人用医薬品を愛玩動物用医薬品として特例で承認申請する場合の取扱い等について」（平成27年11月26日付け地方獣医師会会長宛）
 - 抗菌性物質製剤における要指示医薬品制度などの遵守の徹底及び慎重使用の推進

（2）日本獣医師会機関誌による普及啓発・教育

日本獣医師会雑誌（月刊）における薬剤耐性解説論文の連載（平成28年6号、9号～）

- 農林水産省の協力による「薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン」の解説等を長期連載予定



日本獣医師会雑誌

（3）部会委員会における報告及び検討

- ① 「産業動物獣医療提供体制の整備に向けて」（平成25年6月、平成27年6月、産業動物臨床・家畜共済委員会報告）
 - 抗菌製剤の使用量が多い養豚生産現場において、薬剤の使用に関しては養豚の管理獣医師*がしっかりと関与していくべき

※管理獣医師：農場のかかりつけ獣医師
- ② 平成28年度第1回小動物臨床委員会（平成28年11月22日開催予定）
 - 「薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン」について
- ③ 平成28年度第1回産業動物臨床・家畜共済委員会（平成28年12月開催予定）
 - 「薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン」について

（４）学術学会、シンポジウム等

- ① 獣医学術学会年次大会【秋田】（平成28年2月28日、日本産業動物獣医学会）
 - シンポジウム「薬剤耐性菌と抗菌剤の慎重使用」
- ② 厚生労働省主催「人と動物の一つの衛生を目指すシンポジウムについて
—人獣共通感染症と薬剤耐性菌—」（平成28年3月20日、日本獣医師会等共催）
- ③ 第2回世界獣医師会-世界医師会“One Health”に関する国際会議
—“One Health”概念から実践へ—
（平成28年11月10日・11日、世界獣医師会、世界医師会、日本医師会、日本獣医師会主催）
 - 「薬剤耐性（AMR）対策」（平成28年11月11日、厚生労働省主催）
- ④ 獣医学術学会年次大会【石川】（平成29年2月26日、日本小動物獣医学会）
 - 教育講演「耐性菌を考える」



獣医学術学会年次大会



第1回世界獣医師会-世界医師会
“One Health”に関する国際会議
（マドリッド）にて
平成27年5月21・22日

（５）国際研修

アジア地域獣医師総合研修事業（平成29年度から開始予定）

- アジア20カ国の獣医師を対象に、12獣医系大学（平成29年度）※の協力の下で薬剤耐性対策の取組を含めて実施予定

※平成29年度の実施予定大学：北海道大学、帯広畜産大学、岩手大学、東京大学、東京農工大学、山口大学、宮崎大学、鹿児島大学、大阪府立大学、酪農学園大学、日本大学、麻布大学

4 今後の取組

- 小動物及び産業動物の臨床獣医師を対象とした薬剤耐性に関する研修会、講習会等の開催及び情報提供の一層の充実

【重点的に取り扱うテーマ】

- (1) 薬剤感受性試験※の実施による有効な薬剤の選択など、抗菌剤の慎重使用のより一層の徹底

※薬剤感受性試験：病原微生物に最も有効な抗菌剤を選択するための試験

- (2) 犬、猫などの小動物臨床現場における抗菌剤の慎重使用や薬剤耐性モニタリングへの積極的な協力・関与